

東京医療

発行人 理事長 入江 徹也 発行責任者 事務局長 森久保 豊

東京都中野区中央四丁目59番16号 TEL 03-3382-1231(代) 欄外 03-3382-9991

新渡戸記念中野総合病院ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail:soumu@nakanosogo.or.jp

9月の小児救急体制



新渡戸記念中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期（1次）救急として「**準夜間小児初期救急医療**」を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際には、下記の**夜間受付電話**にご連絡のうえご来院ください。15歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。**※血液検査、点滴等の処置、入院等**を必要とする場合は他病院を紹介します。

9月1日から30日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。

9月準夜間小児初期救急担当医

受付時間：毎日午後**6時30分**～午後**9時45分**

診療時間：毎日午後**7時**～午後**10時**

夜間受付：03-3382-9991

日	月	火	水	木	金	土
				1 高橋 英城	2 清水 泰岳	3 保崎 明
4 右田 王介	5 小須賀基通	6 渡辺 仁	7 村杉 寛子	8 加藤 幸子	9 福原 康之	10 清水 泰岳
11 清水 泰岳	12 小須賀基通	13 高梨 栄	14 高田 功二	15 高橋 英城	16 清水 泰岳	17 亀井 宏一
18 清水 泰岳	19 右田 王介	20 多田 光	21 佐和田哲也	22 右田 王介	23 清水 泰岳	24 亀井 宏一
25 右田 王介	26 小須賀基通	27 細谷 直人	28 右近 智雄	29 高橋 英城	30 右田 王介	

新渡戸記念中野総合病院業務概況（平成28年7月）

	延患者数		手術件数		入院主要手術
	入院	外来	入院	外来	
内科	2,168	3,487	21	10	内シャント設置術, 経皮経肝胆管ステント挿入術, 経皮的胆管ドレナージ術
精神神経科		860			
神経内科	1,239	995	4	1	中心静脈注射用植込型カテーテル設置, 胃瘻造設術, 経尿道的尿管ステント留置術
小児科		289			
外科	1,340	1,204	77	21	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部の操作), 腹腔鏡下直腸切除・切断術(切断術), 腭頭部腫瘍切除術(腭頭十二指腸切除術)
整形外科	806	2,614	43	18	観血的関節授動術(肩), 人工関節置換術(股), 関節鏡下靭帯断裂形成手術(十字靭帯)
形成外科	2	273	4	33	全層植皮術(25cm ² 未満), 陥入爪手術, デブリードマン(100cm ² 未満)
脳神経外科	138	344	2	7	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術
皮膚科	106	1,356	1	17	創傷処理(筋肉、臓器に達しない)
泌尿器科	98	670	7		経尿道的前立腺手術, 経尿道的尿路結石除去術, 膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)
婦人科	35	454	10	7	腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術, 子宮全摘術, 子宮付属器腫瘍摘出術(両側; 腹腔鏡)
眼科	35	695	15	7	水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合), 涙管チューブ挿入術(涙道内視鏡)
耳鼻咽喉科	83	736	6	11	内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型(選択的(複数洞)副鼻腔手術), 鼻中隔矯正術, 鼻腔粘膜焼灼術
放射線科		20			
療養病棟	773				
合計	6,823	13,997	190	132	

◆第17回抒情コンサートを開催いたします

本年も、敬老の日に因み“第17回抒情コンサート”開催いたします。

今回は下記の日時に開催いたしますので、
どうぞ皆様でお越しくださいますよう、ご案内申し上げます。



日時：平成28年9月17日（土）
午後3時～4時

会場：新渡戸記念中野総合病院 1階内科外来待合室

新渡戸記念中野総合病院

患者さんの権利と責務

平成28年2月29日制定

1. いかなる差別もなく、公平で良質な医療を受けることができます。
2. ひとりの人間として、その人格や価値観が尊重され、プライバシーが保護されます。
3. 分かりやすい言葉で、病状・診断・治療法・予後等について、説明を受けることができます。
4. 十分な説明と情報提供を受けたのち、セカンドオピニオンや治療法等を自らの意志で決めることができ、必要に応じて診療録の開示を求めることができます。
5. 臨床研究に参加するかどうか、自らの意志で決定することができます、いつでも参加を取り止めることができます。
6. 医療の充実と向上にむけて、医療提供者と力を合わせるとともに、医療人の育成にご協力ください。
7. ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確に医療提供者に伝えてください。
8. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないようご配慮ください。

以上